

VIII 特色ある公民館活動③

「御徳2区ふれあいサロンについて」

小竹町 自治公民館

御徳2区公民館

館長

平尾正人

御徳2区 ふれあいサロンリーダー

上野道男

【小竹町・御徳2区の概況】

1. 小竹町の紹介

町章



町の花（ひまわり）

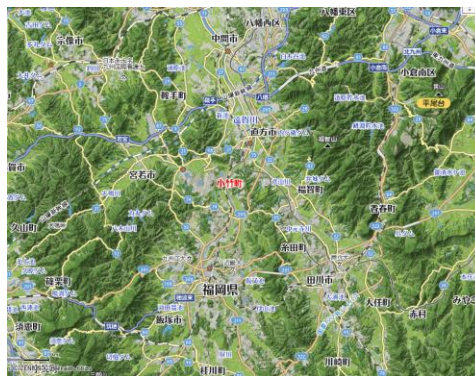
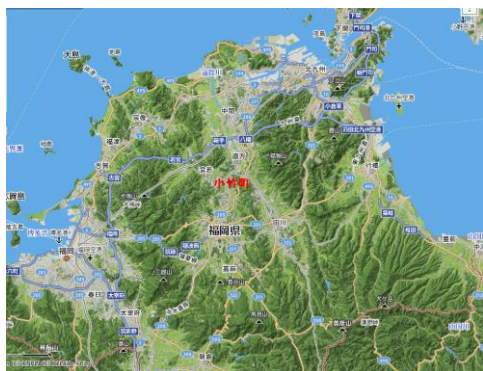


町の木（きんもくせい）



位置 北緯 33 度 41 分 東経 130 度 42 分

周囲を飯塚市・宮若市・直方市に囲まれ遠賀川で二分された小さな町です。



小竹町の人口は、8,367名 65歳以上の高齢者が2,799名 高齢化率33.5%（H25.12現在）

「共に生き 共に育ち 活気あふれ 心ふれあう町」を目指しています。

2. 御徳二区の紹介

御徳二区は、小竹町の北部に位置します。

位置 北緯 33 度 43 分 東経 130 度 43 分 御徳二区の面積 1.5 k m²

人口は、874 名 65 歳以上の高齢者が 317 名 高齢化率 36.3%

区内には、小竹北小学校があり、児童数 98 名

特徴は、

公共交通機関に遠く・小竹駅（J R）・勝野駅（J R）・赤地駅（平成筑豊鉄道）のみ町運営の巡回バスが頼りの綱となっています。

【御徳二区の主な公民館活動】（御徳二区公民館・東住民センターを拠点に）

- | | | |
|---------------|------------------|---------|
| (1) 徳寿会 | (5) 敬老会の開催 | (9) その他 |
| (2) ふれあいサロン | (6) 天満宮 | |
| (3) 育成会（子ども会） | (7) ふれあい運動会の参加 | |
| (4) 盆踊り | (8) 町民祭りの参加（育成会） | |

※ 各種サークル活動

- (1) カラオケクラブ(毎月 土曜日/月 3 回)
- (2) ダンス教室（現在休止中）
- (3) ひょっとこ踊り（毎月 火曜日/月 2 回）

【「御徳二区ふれあいサロン」の成り立ちと目的について】

今回、その一部であります、「御徳二区ふれあいサロン」について、紹介いたします。

小竹町には、13 の倶楽部・サロンがありますが、その原点は。

平成 15 年、町主催のふれあいサロン「たけんこ」が、ミニデイサービス公募により、3 名と指導員 1 名で開催されたのが始まりです。

地域の高齢者の方々との様々な催しと、仲間・地域づくりに貢献されています。

昨年は 10 周年の記念行事が各倶楽部・サロンの皆様が多数参加、盛大に開催されましたその後、各地域で、意欲的にサロンが立ち上がり、やがて 7 番目にして。

【自らの健康を自ら守り、地域でのコミュニケーションを大切にすると共に介護予防を！】

を目的とし、平成 20 年 7 月に「御徳二区ふれあいサロン」は発足をしました。

現在。健康づくり推進委員 4 名・民生児童委員 3 名・徳寿会 1 名・その他 1 名 計 9 名

実行委員含め 52 名で、リーダーを中心に毎月

毎月、第二月曜日に実施しています。

特徴は、御徳二区 17 組に障害者支援施設（小竹学園）があり毎回参加してくれます。

又、北小学校には、学童施設があり、

共にグランドゴルフ大会を年 1 回開催しています

ふれあいサロンを通じて近隣の高齢者/児童の把握・

押し売り・振込み詐欺・悪徳商法・交通事故等の

声かけ運動や、情報連絡ができます。



その一部を紹介いたします。



まず、血圧測定



ご覧のように。毎回、多くの方が喜び勇んで、参加されています。

その笑顔、パワーに圧倒される事もあります。

今では、リーダー・スタッフ合わせて52名と

町で一番の大世帯となりました。

さらに、今年から、数名の方が参加を希望されています。



【替え歌 御徳二ふれあいサロンの唄】を紹介します。

替え歌 御徳二ふれあいサロンの唄

♪ 毎月一度は集まろう 元気に健康に♪

♪ 毎月一度は集まろう 笑顔に若返り なるために・・・♪

【今後の課題と取り組みについて】

【関心（感心）・感動・感謝・行動】

国も社会も不透明かつ不確実で混沌としています。誰かが幸せを用意してくれる時代ではなく、自分でつかむ事だと思います。人は現実社会からかけ離れては生きていけない。

自分が幸せになることが社会も幸せになる。そしてまた、自分だけの幸せもなく・

他人だけの不幸もない。幸福は、「状態」ではなく「ベクトル」だと思います。

感謝の気持ちを「行動」に表す。

その分、自分も成長し確かな幸福が広がっていくのではないのでしょうか！

御徳二区の皆さんと地域のふれあいを通して、健康の維持増進と介護予防を目的として、体を動かし、一緒に「笑い」・「語り」・「対話」の交流を図り健康で生きがいのある楽しい人生のひとつを過ごして頂きたいと思っています。

今後の課題としては、5年／10年先を考えると、スタッフの若返りと人材・後継の育成が急務となっています。また、指導員に頼ることなく、自立していく事が望まれる。

【問合せ先】〒820-1101 福岡県鞍手郡小竹町御徳 1,986 番地 平尾正人

TEL 09496-2-7132 Fax 09496-2-7132